

令和7年6月16日

教員の公募について

国立大学法人 三重大学
大学院生物資源学研究科長
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

1. 職名・募集人員

助教 1名

2. 勤務形態

常勤（任期なし）

3. 給与

年俸制（国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程適用）

4. 所属

資源循環学専攻・森林資源環境学講座・緑環境計画学教育研究分野

5. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

資源循環学専攻では、持続的な社会の基盤としての生物資源を、環境に配慮した方法で循環的に効率よく利用するための技術の開発や新しい社会のデザインをすることができる人材を育成することにより、調和のとれた循環型社会の構築に貢献することを目指しています。

森林資源環境学講座では、国土保全、水源かん養、気候緩和などの環境調節機能を持ち、かつ、再生可能な資源として重要な森林を対象に、自然環境との調和を保ちながら、その資源と多様な機能を持続的に利用することを目指す基礎から応用までの教育・研究を行っています。その中で、緑環境計画学教育研究分野では、紀伊半島における尾鷲林業や吉野林業などの伝統的林業経営における地域の課題から、世界の森林資源の動向や脱炭素社会を目指したグローバルな課題まで、森林生態系や生物多様性の保全に配慮した森林の機能評価に基づいた森林計画について広範囲の教育・研究を行っています。

6. 担当予定授業科目（いずれも分担）

（学部）森林・緑環境計画学、森林・緑環境評価学、森林科学英語、森林科学演習、FSC演習林実習Ⅲ、卒業研究 など

（大学院博士前期課程）森林・緑環境計画学特論、森林・緑環境計画学演習 など

（大学院博士後期課程）森林環境政策論 など

7. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有する者（取得見込者を含む）で、学部学生および博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。
- (2) 森林科学を基礎として、森林計画学分野に関する基礎的な知識があり、特にリモートセンシングやGISなどを活用した森林の機能評価手法や森林計画策定支援についての知識があることが望ましい。
- (3) 森林計画学または森林計測学に関する研究実績を有すること。
- (4) 地域共創大学としての三重大大学の目標を理解し、地場産業の育成につながる産学共同研究に積極的に取り組む意思があること。
- (5) 当該教育研究分野の活動に積極的かつ協動的に取り組むことができ、学内外の諸活動にも積極的に協力できること。
- (6) 学部および研究科の教育・研究を日本語と英語で行い、留学生の指導や海外の研究者との学術交流に積極的に取り組む意思があること。
- (7) 三重大大学が推進するデータサイエンス・AIの素養を持つDX人材の育成に積極的に取り組めること。

三重大大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

※本学では、「三重大大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」（令和4年12月27日）を行い、学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。

(<https://www.diversity.mie-u.ac.jp/index.html>)

8. 応募書類（いずれも PDF 形式で提出）

- (1) 履歴書（写真貼付）※本学指定の様式に限る。
- (2) 業績目録（原著論文、著書、総説，その他について、項目ごとに分けて発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと）。業績を代表する原著論文については、自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章（各 200 字程度）を添えること。
- (3) 上記業績目録に掛かる別刷り（代表的なもの 5 編以内）
- (4) 研究費獲得実績，プロジェクト参加実績一覧（代表・分担・協力者など）
- (5) 教育に関する実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要（A4 判，1000 字程度）。業績目録の原著論文の番号を引用すること。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負（A4 判，1000 字程度）
- (10) 応募者の連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2 名：氏名，所属，役職，電話番号，電子メールアドレス）

ス)

なお、応募書類の返却はいたしません。

9. 応募期間 令和7年6月16日(月)～令和7年9月17日(水)

10. 選考方法

書類審査を主としますが、選考の過程で面接を行う場合があります。
面接の場合の旅費は、自己負担となります。

11. 着任時期

令和7年12月以降のできるだけ早い時期

12. その他

給与は三重大学年俸制適用教員給与規程による年俸制とし、年俸額は採用候補者の経歴などを勘案して決定されます。

※本学では、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお、選考に際し、男女雇用機会均等法第8条(女性労働者に係る処置に関する特例)の規定により、業績(研究、教育、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。

13. 応募書類提出要領

PDF形式での提出。応募希望の方には提出用URLをお送りしますので、下記メールアドレスに9月10日(水)までにご連絡下さい。なお、メールの件名には「森林資源環境学講座・公募書類提出用URL希望」と記載すること。

三重大学大学院生物資源学研究科 資源循環学専攻

専攻長 教授 中井 毅尚

E-mail: jaja@bio.mie-u.ac.jp

14. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 資源循環学専攻 森林資源環境学講座

講座主任 教授 板谷 明美

E-mail: itaya@bio.mie-u.ac.jp

15. 参考

森林資源環境学講座教員一覧(令和7年6月1日現在)

教育研究分野	教授	准教授	助教
--------	----	-----	----

森林保全生態学	木佐貫 博光	鳥丸 猛 鶴田 健二	
森林微生物学	松田 陽介		北上 雄大
森林総合環境学		渕上 佑樹	
緑環境計画学		松尾 奈緒子	(本公募)
森林環境砂防学		沼本 晋也	
森林利用学	板谷 明美		渡部 優
木質資源工学	中井 毅尚		内迫 貴幸
木質分子素材制御学	野中 寛		徳永 有希

生物資源学研究科ホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/>

資源循環学専攻ホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep01/index.html>

森林資源環境学教育コースホームページ

<https://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/undergraduate-15/dep01/course02/>

<https://www.bio.mie-u.ac.jp/junkan/forest/>

以上